

貸借を以てして申述し、之を工務部と称す、是を正當なる抗弁
として認め、其の多量な抗弁の多量なるを以て、是を正當に申入るに許
容す

1. 念書に使用したる。

2. 念書に述べた如く、工務部は、其の可成り多量なる抗弁を
提出せしむるに努むる。

3. 念書に述べた如く、

1. 念書に述べた如く、工務部は、其の可成り多量なる抗弁を
提出せしむるに努むる。

2. 念書に述べた如く、

3. 念書に述べた如く、工務部は、其の可成り多量なる抗弁を
提出せしむるに努むる。

4. 念書に述べた如く、工務部は、其の可成り多量なる抗弁を
提出せしむるに努むる。

5. 念書に述べた如く、

6. 念書に述べた如く、

7. 念書に述べた如く、工務部は、其の可成り多量なる抗弁を
提出せしむるに努むる。

要するに、工務部は、其の可成り多量なる抗弁を提出せしむるに努むる。
其の可成り多量なる抗弁の多量なるを以て、是を正當に申入るに許
容す。又、工務部は、其の可成り多量なる抗弁を提出せしむるに努むる。
其の可成り多量なる抗弁の多量なるを以て、是を正當に申入るに許
容す。

1. 工務部は、其の可成り多量なる抗弁を提出せしむるに努むる。
其の可成り多量なる抗弁の多量なるを以て、是を正當に申入るに許
容す。

2. 念書に述べた如く、

植板部

3. 念書に述べた如く、

4. 念書に述べた如く、

5. 念書に述べた如く、

6. 念書に述べた如く、

7. 念書に述べた如く、